

校長あいさつ

池田小学校長 鶴田 千尋

「やる気・ゆう気・げん気」あふれる池田っ子の育成を目指して ～Society5.0時代を生き抜く児童を育てる池田小学校～

令和4年度が始まりました。今年度、新たに池田小学校へ赴任いたしました 鶴田千尋でございます。よろしくお願いたします。池田小学校には平成26年度、主幹教諭として1年間お世話になっており、8年ぶりに戻ってまいりました。しかしながら、この間に、学校も学校を取り巻く環境も大きく変化いたしました。とりわけ、新型コロナウイルスの感染拡大が学校生活を一変させることになりました。

日常の生活だけでなく、学校の教育活動の多くにも感染リスクが含まれています。当初、たくさんの児童が一堂に会して学ぶ学校にはリスクがあるとのことで、臨時休校が行われました。しかし、多くの知見やデータから教育においても「新しい生活様式」が定着したこと、とりわけ国のGIGAスクール構想の前倒しなども有り一人1台の可動式コンピュータの整備等がされたことにより子供たちの「学び」を止めない状況が実現しております。

ICTやIoT、AIなど子供たちが大人になる近い将来は、私たちが経験したことのない、Society5.0時代がやってきます。そんな時代の中心となって活躍できる大人になってほしいと思います。10年、20年先のことを見据え、未来に向かって羽ばたく子供たちの成長を願い、学校のスローガンを『Society5.0時代を生き抜く児童を育てる池田小学校』といたしました。しかしながら、子供たちの教育は学校だけで完結するものではありません。家庭や地域、その他の外部関係諸機関等の教育力を取り込みながら行っていくことが重要です。目的を共有し、連絡を密にし、信頼関係を築きながら協力できたらと考えておりますので、引き続きの御理解御協力をお願いいたします。

本年度、重点として、「1 学力についての保障及び確実な伸び」を見出すこと、「2 新型コロナウイルス感染防止」対策の徹底を行います。1については、子供の学力の保障の観点から、全国及び県の学力・学習状況調査並びに1月の校内学力テストにおいて、昨年度より伸びが見られるようにしていきます。弛まない授業改善やAI型アダプティブラーニング教材の活用に取り組みます。2については、引き続き「検温、手洗いの徹底、ディスタンスの確保、3密回避、飛沫防止ガード活用による教育活動、消毒作業等」を講じて、学校が感染拡大の原因にならないよう、教職員を啓発し、子供たちの安心安全を確保してまいります。

新年度、新たな気持ちをもって、学校の伝統・誇り等を継承しつつ、時代の変化に対応した学校、地域に誇れる学校を目指したいと存じます。